

ドローン航路で
離島生活を便利に

離島生活の現状

離島生活の魅力

自然の中で生活できる

新鮮な食材を味わえる

時間がゆっくり流れている

離島生活の不便さ

出前がなく食事は自炊

生活必需品は海運に依存

災害発生時の孤立問題

離島生活に憧れる人は一歩踏み出せない
離島住民は便利な生活を求めて離島から出る

離島が元気を失う

ドローン物流について

ドローン物流とは

- ・ドローン配送とは、小型の無人飛行機を使って商品を届けるサービスである。物流の問題を解決する手段として期待され、既に一部で導入されている。

ドローン配送によって解決される問題

過疎地の生活支援

- ・ドローン配送は、過疎地の問題解決についても期待が寄せられている。少子高齢化の時代に進んでいるのが、離島や山間部などの過疎化が進んでいる。生活に必要な物資を手に入れるのさえ難しい状況が発生しやすくなった。
- ・ドローン配送は、船を使わなくてはならない場所や自動車で行くのが難しい場所など、さまざまな難所を超えて荷物を届けられる。

ドローン航路で離島生活を便利に

離島生活の不便さ

ドローン航路の導入

離島生活を便利に

出前がなく
食事は自炊

生活必需品は
海運に依存

災害発生時の
孤立問題

ドローンデリバ
リーで食事宅配

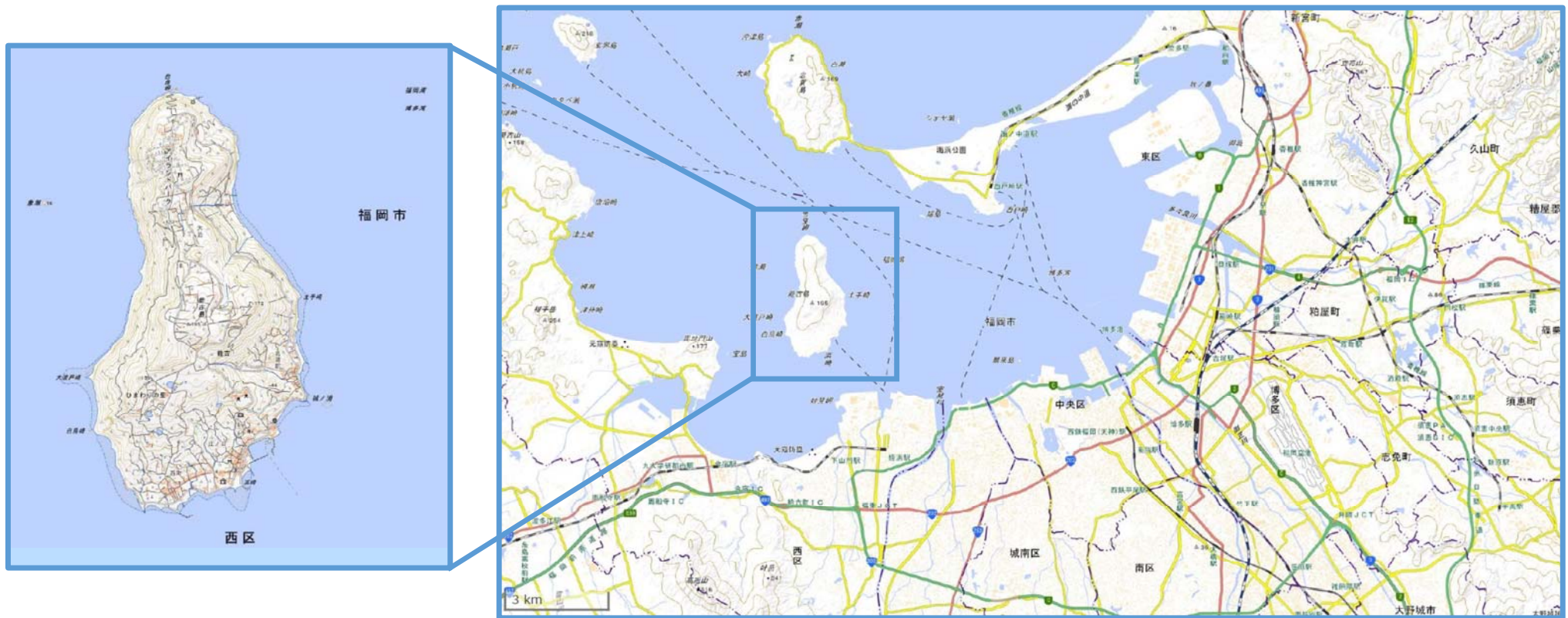
ドローン物流で
定期航路を維持

臨時航路で救援
物資配送



ドローン航路導入の検討

導入検討地域：能古島



出典：国土地理院地図

ドローン航路導入の検討：導入条件の確認

飛行レベル



レベル3：無人地帯における目視外飛行

食事宅配用小型防水ドローン

導入機種



買い物弱者向けの大型物流ドローン



非着陸での荷下ろしも可能な
救援物資配送大型ドローン

ドローン航路導入の検討：導入条件の確認



離着陸場所

姪浜港

能古港

航路距離

片道約2.5km

所要時間

片道5min程度

出典：国土地理院地図

ドローン航路導入の検討：運用のイメージ

能古島の住民がUber Eatsで注文



姪浜港まで自転車で配達



姪浜港から能古港まで食事宅配用小型ドローンで配達



能古港ドローンポートから住民の手元へ届く



配達完了 所要時間20min以内

ドローン航路導入の検討：運用のイメージ

能古島の住民が楽天市場で注文



姪浜港までトラックで配達



姪浜港から能古港まで大型物流ドローンで配達



能古港ドローンポートから住民の手元へ届く



配達完了 フェリーの運行に影響せず

ドローン航路導入の検討：運用のイメージ

能古島が津波で被害され、フェリーの寄港が不可能になった



姪浜港までトラック救援物資配送



姪浜港から能古港まで非着陸での荷下ろしも可能な救援物資配送大型ドローンで配達



救援物資が迅速に住民の手元へ届く